

(別紙様式2)

令和5年10月 17日

高松市教育委員会
保健体育課長 殿

学校名 高松市立太田小学校

校長名 榎 貴 志

公 印
省 略

令和5年度 高松市防災教育講師派遣事業報告書

次のとおり、標記事業を実施したので、報告します。

学 校 の 名 称	高松市立太田小学校
派 遣 内 容	東京海上日動火災保険(株)職員による 「地震・津波発生仕組み、発生時の対応等」
日 時	令和5年10月11日(水) 13:30~14:15
場 所	体育館
対 象 者 数 参 加 人 数	児童数 131名 クラス数 4クラス 教職員 4名 その他 0名
内 容 ・ 日 程 等	13:30~14:15 職員の方による講話
取 組 に お け る 成 果	・スライド資料をもとに「地震・津波のメカニズムやその影響」 「災害時の避難行動」「事前の備えの大切さ」など、内容のま まりごとに説明していただいた。児童は、津波がどのようにして 起こるのかを実験した映像に関心をもっていた。学んだことをこ れから総合的な学習の時間にまとめていきたい。 ・クイズを取り入れて児童の興味や疑問を引き出しながら進行し ていただいた。津波がくるまでの時間や災害時の行動など、具体 的に自分ができることは何かを考えることができていた。
今 後 の 課 題	防災に子どもたちが取り組みたいと思ってもできないことがた くさんあるので、家庭や地域とつないで学習を進め災害が起こり そうな時に自分で判断し行動できるようにしていきたい。

注) 当日の写真、資料等がありましたら、添付してください。




ぼうさい授業
ワークシート
じしん つなみへん
 ～地震・津波編～

なまえ か
お名前を書いてください

さいがい
 災害がおこったときは、ひとりひとりのただ正しい知識や日頃のひごろ備えがとてたいせつも大切です。
じゆぎょう 今日の授業でおぼ覚えたことやかんが考えたことをメモして、かぞく家族やせんせい先生とじしん地震にそな備えるときに
やくだ役立ててください。

メモ

今日学んだこと



さいがいようでんごん きほんてきそうさほうほう
災害用伝言ダイヤル(171)の基本的操作方法

さいがいいでんごん
災害伝言ダイヤル「171」



さいがいいでんごん しょうじ ちゅういじこう
災害伝言ダイヤル使用時の注意事項

- 録音時間**
1伝言あたり30秒以内
- 保存時間**
提供終了まで
- 伝言蓄積数**
電話番号あたり1~20伝言
- 提供元**
NTT西日本、NTT東日本

インターネットでも
 ぼうさいの情報をお知らせ
 しているよ！
「あしたの笑顔のために」
 で検索してね！



東京海ジョー

とうきょうかい とうきょうかいじょうにちどう
 ※「東京海ジョー」は東京海上日動のキャラクターです。

「ぼうさい授業」で学んだこと

地しんが1日に700回以上起こっていることにおどろきました。地しんが起こる仕組みは、陸のプレートがしずんで、元にもどろうとむかひでゆれることが分かりました。津波の高さが40mと聞いた時、想像するものすごく高いなと思いました。また、津波には、海の中だと時速80km、陸だと35km位の速さがあるし、家をおし流す力があるということが分かったので津波警報が発表されたら、すぐに海からはなれた高い場所へひなんしたいです。もし、地しんがおきた時のために、ひなん場所のかくにんや、非常用持ち出しぶくろのじゅんびなどをしておきたいです。また、災害伝言ダイヤル「171」も覚えておきたいです。今日、ぼうさい授業で学んだことをこれからの生活で生かしたいです。

「ぼうさい授業」で学んだこと

私は、まだ一度も地しんを経けんしたことはないけれど、今回のぼうさい授業で今までに起こったくもと地しん、はん神あわじ大しんさいや東日本大しんががあった時のひがいをうけた人々やたて物の写真や動画をみて地しんは、とってもおそろしい事だと思いました。これから、私が大人になる前にもしかすると南海トラフ地しんが起きるとそう定されています。だから地しんが来る前に家ごと相談をしたり、地しんが来た時にすくひにひなんできるようにひなん用具をじゅんび出来るようにこれからじゅんびをしておくもし、家族がいなくて一人だった時は家にでん言を残したり災害用伝言ダイヤルなどを使ってひなんする工夫を学びました。もし、地しんが起きた時にぼうさい授業で学んだことを生かして自分だけではなく他の人の命も守れるようにしたい。